



国土交通省

平成22年5月12日

No. 0512

報道資料

資料提供先：浜田記者クラブ
江津記者クラブ
益田記者クラブ

平成22年度
「管内災害対策訓練」の実施について
－出水期を前に防災の訓練を行います－

概要：

国土交通省中国地方整備局及び浜田河川国道事務所をはじめ管内事務所では、梅雨、台風等による出水期をひかえ、防災体制に万全を期するため、連絡、通報等の的確な情報伝達及び指揮対応を行うことを目的として、下記のとおり管内災害対策訓練を行います。

- 訓練日時 平成22年5月19日（水）
9：30 ～ 15：30
- 訓練場所 浜田河川国道事務所 災害対策室
- 主な訓練内容 ①情報伝達訓練
②各種IT機器を使用した現地映像の伝達

問い合わせ先：国土交通省浜田河川国道事務所

- 副所長（河川）ささおか 笹岡 そういち 総一、 防災対策推進官 はら 原 けいいちろう 啓一郎
- 副所長（道路）にしこおり 錦織 ゆたか 豊、 道路管理課長 えはら 江原 ゆたか 豊

TEL（0855）22－2480(代)

FAX（0855）23－5023

URL <http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/>

1. 目的

我が国は、気象条件や地形など自然的な条件から、毎年のように、豪雨、台風、高潮、地震、津波、火山噴火等による災害に見舞われています。

島根県においては、平成18年に梅雨前線に伴う大雨により甚大な被害を被っています。

こういった中、中国地方整備局では災害が起きた際の迅速な初動体制の構築や連絡体制の確立など、「危機管理」意識を高めることが重要であると考えており、出水期の前に被災状況等の迅速かつ正確な把握と伝達や的確な指揮・対応を目的に管内災害対策訓練を実施します。

2. 訓練のポイント

- ①頻発する計画規模を超える洪水に対する危機管理対応の強化
- ②地域が的確に判断し行動するために必要な情報の提供。CCTV（防災用テレビカメラ映像）や災害フォトシステム（携帯電話からの画像送信）等のIT機器の活用。

3. 訓練日時

平成22年5月19日（水） 9：30～15：30

4. 訓練場所

災害対策支部 : 浜田河川国道事務所 災害対策室
その他各事務（管理）所

災害対策本部 : 中国地方整備局 災害対策室（広島合同庁舎 2号館8階）

5. 訓練想定

5月7日太平洋北西部で発生した台風3号は西に向かいながら、「強い勢力」に発達し、その後進路を北寄りに変えながら5月18日に沖縄本島付近を通過した。

18日21時頃には鹿児島県いちき串木野市付近に上陸し、暴風域を伴ったまま四国を縦断し、19日7時に大阪市付近に再上陸した。台風はその後、19日9時00分頃福井市付近から日本海沿岸を沿って北上した。

これに伴い中国地方整備局管内では、甚大災害が、鳥取河川国道事務所管内、境港湾・空港整備事務所管内で発生した。

この想定のもと、浜田河川国道事務所は19日0時30分から災害対策支部を設置したという想定のもと、19日9時30分より管内の被災状況等の迅速かつ正確な伝達、的確な指揮・対策及び広報活動等の訓練を行います。